

件名	第12回（平成29年度第2回）外傷等動向調査委員会
日時	平成29年7月10日（月）18時30分～19時30分
場所	市役所1303会議室
出席者	出席委員：足達 寿 委員 久留米大学 医学部教授（委員長） 浅倉 敏明 委員 久留米医師会 理事（副委員長） 山下 寿 委員 聖マリア病院 救急救命センター長 橋本 俊之 委員 久留米広域消防本部 救急防災課長 内藤 美智子 委員 久留米市保健所長 井上 謙介 委員 久留米市協働推進部長 事務局：佐藤課長、江原主幹、松本主査、末安（安全安心推進課） 吉田次長、西村補佐（総務医薬課）
次第	1. 開会 2. 報告事項 （1）第14回久留米市セーフコミュニティ推進協議会の結果について 3. 協議事項 （1）平成29年度久留米市のセーフコミュニティに関する実態調査について （2）事前指導のプレゼン資料（案）について 4. その他 5. 閉会
〈議事概要〉	
事務局	1. 開会 ・事務局から開会宣言 ・正副委員長の選出 （事務局案により、委員長に足達委員、副委員長に浅倉委員が選出） ・傍聴確認 （傍聴希望者なし）
委員長	2. 報告事項 （1）第14回久留米市セーフコミュニティ推進協議会の結果について ・事務局が資料に沿って報告 （質疑応答） ・再認証事前指導スケジュールが前回と変わっている。前回は、10月22日（日）が14時半から16時で終わり、その後に何か行事が入っていた。
事務局	・その後の行事は交流会であり、今回の資料にはSC フェスタの公式行事のみを記載している。それ以外の変更はない。

委員長	・ 審査員は 2 人ということか？
事務局	・ はい。オーストラリアの方と韓国の女性の方の 2 人になるだろうと連絡を受けている。
	3. 協議事項
	(1) 平成 29 年度久留米市のセーフコミュニティに関する実態調査について
事務局	・ 事務局が資料に沿って報告
	(質疑応答)
委員①	・ 資料 1 枚目の表の数字にアンダーラインが引かれているものが、今日の資料の中に調査項目が入っていないということによろしいか。
事務局	・ はい。
委員②	・ 自転車事故防止についての項目は考え中ということによろしいか？質問数は 8 項目ぐらい？
事務局	・ はい。質問数は多くてそれぐらいと考えている。
委員①	・ 交通安全対策委員会にも出ているが自転車事故は多いと感じている。
委員②	・ 歩道などと分けているところもあるがそれでも危ない。犬の散歩をしているときにも危ないと感じることがある。うちの診療所に車と自転車の接触事故による患者もきている。
事務局	・ 自転車の交通安全については、このセーフコミュニティ実態調査とは別に、毎年やっている市民意識調査の中に、6、7 問ぐらいの自転車の交通安全の視点での質問を入れているので、その内容とも調整しながら考えていきたい。
委員長	・ 質問項目として 7 問ぐらいということか。
事務局	・ ひとつの質問区分ごとに 7 問程度とし、全体で 50 問程度になるようにしている。あまり質問が多すぎると回答率が上がってこないという専門家の意見もあるため。
委員②	・ 自殺、うつ病に関して、質問が生々しいと感じるが、毎年このようなアンケートをとっており、みなさん正直に回答してくれているのか。
事務局	・ このような質問項目は、今回の実態調査が初めてである。

保健予防課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市民意識調査でも普段の生活で不安に感じる事、うつなど心の病や自殺などの質問をしている。これまでに平成23年度、26年度に質問を行っている。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 当市では初めてではあるが、他自治体ではこのような質問をしている実績があり、今回の質問が突飛な内容とは考えていない。 委員③から認知症の高齢者など回答することができないのでは、というアドバイスを頂いていた件については、基本的にはご自身に答えていただくが、それができない場合は、ご家族が聞き取りした上で回答してもらうようお願いするという注意書きをしている。
委員③	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者は答えられないと思う。
<p>(2) 事前指導のプレゼン資料(案)について</p>	
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 事務局が資料に沿って報告
<p>(質疑応答)</p>	
委員②	<ul style="list-style-type: none"> ・ 資料2-4. 外傷データの収集・分析の上から4つ目の選択肢で、「のぞき」が「のじき」になっている。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ ありがとうございます。すみません。
委員③	<ul style="list-style-type: none"> ・ 基本的なことで申し訳ないが、データの収集方法がいくつかあり、データの精度にも隔たりがあると思う。それを統一的に評価して結果を導き出すことに限界があるのでは感じる。人口動態や救急搬送のデータはかなり正確、アンケートは精度が落ちると思うので工夫が必要だと思う。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ プレゼン資料はページが増えないようにあえて資料を絞っているのので、資料の中身でも工夫をしていきたい。
委員②	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現在、久留米市は年間何人ぐらいが自殺しているのか。
保健予防課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成28年は、警察庁統計の速報値では54人。最も多い年が21年度で86人。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成23年以降減少してきているが、27年度は少し増えてしまった。中高年の男性が多い現状がある。
委員②	<ul style="list-style-type: none"> ・ 10代から40代の若い方の自殺者も多いのか？
保健予防課	<ul style="list-style-type: none"> ・ 久留米市の10代の自殺者は全国と比較して少ない。21年から28年の累計で12人であり、男性7人、女性5人である。そのなかで中学生は5人、小学生は2人である。

<p>委員④</p> <p>事務局</p>	<ul style="list-style-type: none">・ 質問ではありませんが、今日お渡しして、今日意見をいただきたいというのは無理な話ですので、皆さまがこの委員会でご苦労された点やこういう成果があるのではないかという点などのご意見をいただき、また、各対策委員会にこのようなことを言いたい点などを資料に反映させていきたいので、どうぞよろしくお願いいたします。 <p>4. その他</p> <ul style="list-style-type: none">・ 事務局が資料に沿って報告 <p>5. 閉会</p>
--	--